

おっどろいたネエ～

本当に開き直ったヨ 高塩助役さん

⑤

2010. 10. 5

JR東海労東二運分会

呆れ果ててくれた 所長と指導科長 以外のみなさん

④で「人としての心があるなら 謝るか 開き直るか の意思表示があつて当然」と指摘し、皆さんにお知らせした高塩指導助役が、本当に開き直っちゃいました。 と言うのは

今どき、就業規則の書き写しをするように業務指示をするなどもつてのほか、と幹鉄事に抗議し謝罪を求めています。幹鉄事は最初の抗議に対して「事実を把握していない」と言い、その後把握したかと確認にしたところ「本人がいない」「現場から答えがないのでまだ分らない」で、しばらく梨の礫でした。

ところが今日になって幹鉄事から「本人が就業規則の勉強をしたいと言うので貸した」と回答がありました。

この幹鉄事の対応の流れから判断すると、東二輸では指導科が忙しく、特に高塩助役は添乗のため連絡が取れなかったが、やっと本人に確認した。高塩助役が、そう言っていると想像できます。

コラ～ 待て～ そんなわけ あるカイ～

丸家さんは、試験結果を聞かされないまま乗務に向けてシートと規程を勉強していたのに、なぜ「就業規則を勉強したい」と言わなければならないのか。極めて不自然です。そのようなことを言うなど1000%あり得ません。丸家さんは、高塩助役の業務指示を受けてやむなく退出後にノートを買って帰ったのです。

どうせ口裏を合わせるのなら、辻褄の合うようにすべきです。あまりにもお粗末すぎて、開いた口からヨダレが出てきてしまいそうです。

あらためて忠告します。所長、指導科長、高塩助役は直ちに謝罪しなさい。恥の上塗りになりますよ。足下が揺らぎますよ。

「崩れゆく 地位と名誉が 音を立て」 C D 頑 爺